

令和5年度

事業報告書

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

1 事業の成果

2023年度は“New Actions through Cooperation”というBPW Internationalの2021～2024年のテーマに沿って、国内の活動について、統一テーマ「SDGs達成の要 ゴール5：ジェンダー平等実現へ加速！」を掲げ、男女格差解消に向けて対面とオンラインで様々な活動を展開してきた。

また、2021年度に申請し、審査を受けていた国連経済社会理事会（ECOSOC）の協議資格について、2023年7月25日に、「特殊協議資格」が与えられた。これにより国連本部入館証（Ground Pass）を自前で確保できるようになっただけでなく、国連での活動に際して様々な権利と義務を有することになった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【8,953】千円)

定款記載 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
ナ ー の 開 催 、 書 籍 の 出 版 に 関 する 事 業 の 形 成 の 促 進 を 図 る た め の 広 報 誌 の 作 成 ・ 発 行 、 講 演 活 動 、 セ ミ	イコール・ペイ・デイキャンペーン実施 男女の賃金格差を「見える化」する運動。男性の1年分の賃金と同額を女性が手にするには、余計に働かなくてはならない。1年を超えて同額になる日をイコール・ペイ・デイ（EPD）として、HP 掲出・WEB アピール活動、EPD オリジナル付箋配布による啓発や、各地の自治体や関係部署、経済団体等への要望書提出等。 国立女性教育会館（NWECC）「男女共同参画フォーラム」におけるオンラインパネル展示。	4月28日 他 11月15日～12月21日	東京他 全国各地 Zoom オンライン	40名程度 8名	全国の 女性労働者 フォーラム参加者	不特定 多数 不特定 多数	365
	イコール・ペイ・デイ全国会議 後援：内閣府男女共同参画局・厚生労働省 政策説明：厚生労働省雇用環境・均等局雇用機会均等課長 ■■■■■ 基調講演：「日本の男女賃金格差はなぜ大きいのか：必要な対策とは」講師：早稲田大学政治経済学術院政治経済学部教授 ■■■■■ EPD アピール(2023)の採択： アピールはHPに掲出し、後日厚生労働省、内閣府男女共同参画局、他関係各所に提出。	9月18日	渋谷区 及び Zoom	15名	会員・一般市民	84名	
	ヤング・スピーチコンテスト全国大会 女性が社会的地位を獲得していくために、自分の意見を上手にアピールするスキルを磨く目的で「仕事と私」というテーマでコンテストを実施。	5月27日	長崎市 及び Zoom	若干名	会員・一般市民	98名	95
	表彰・顕彰事業 平松昌子賞 ジェンダー平等の実現を目指し長年尽力してきた■■■■■の功績を讃え、彼女の業績が大きな灯火となって、ジェンダー平等実現に進む道を照らし続けることを願い、2022年度に「平松昌子」賞を新設。授賞の対象者は女性の地位向上と	5月27日 -	オンライン ・メール -	5人 -	一般市民 -	1人 -	8

定款 記載 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
	ジェンダー平等の実現に向け貢献してきた人。第1回受賞者は[]長崎大会にて発表。 BPW パートナーシップ・イノベーション賞 行政とNGOの協力関係を強化するため、行政の女性政策を評価し表彰。2023年該当なし						
	GGGIの広報啓発事業 セミナー実施 「GGGI125位(過去最低)から抜け出すために何が できるか」をテーマに、経済、政治、教育、健康の 4分野に関してBPW連合会理事長による基調講話の 後、グループディスカッション。行動宣言を発表。 ※和歌山クラブと共催	10月21日	和歌山 市+ Zoom	若干名	会員・ 一般市民	39名 23名	78
	SDGsの広報啓発事業 オリジナルSDGsバッジによる普及活動	通年	全国	2名	会員・ 一般市民	不特定 多数	9
	WEPs(女性のエンパワメント原則)の広報啓発事業 「WEPs日本連絡会」の構成団体として広報・啓発活 動を推進のための情報交換。	3月1日	Zoom	2名	-	-	-
	内閣府男女共同参画推進連携会議への積極的参 加、チーム活動 会議への出席、情報発信HPでの広報。	通年	千代田 区	若干名	-	不特定 多数	2
	全てのハラスメント・性暴力の根絶を訴え ホームページにて表明。	6月4日	国内外	15名	会員・一 般市民	不特定多 数	3
	男女共同参画に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	-	-	390
ミ ニ ナ ー の 開 催 、 広 報 活 動 に 関 す る 事 業	全国大会 ・パネルディスカッション 「産学官民で達成するSDGs～Diversity, Equity & Inclusionの取り組みと真のジェンダ ー平等実現に向けて～」 経済、政治・行政、教育、健康・人権の4つの領 域で活躍するパネリスト各2名が、それぞれの仕 事や活動におけるDE&Iへの取り組みや産学官民 の協働について対談形式で説明。その後、4名が 登壇して討論。 ・分科会(ワークショップ)開催 「DE&I: Diversity, Equity & InclusionでSDGs 達成を加速しよう」をテーマに経済、政治・行政、 教育、健康・人権の4領域で分科会に分かれて討 論。(政治・行政のみZoomとのハイブリッド) ・長崎宣言採択 宣言は6/28に内閣府男女共同参画局、6/30に厚 生労働省および文部科学省を訪問のうえ提出し 協力を要請	5月27日	長崎 市 及 び Zoom	若干名	会員・一 般市民	98名	1,451
	ブロック研究会開催 2023年度より、東西の2ブロックで年間活動テーマ に合致した研究会を開催。 リーフレットを配布しPR。	11月11日 1月27日	高松市 +Zoom 名古屋市 +Zoom	若干名 若干名	会員・一 般市民	61名 57名	220
	各地域での一般参加の講演会・ワークショップの企画 開催	随時	全国	-	会員・ 一般市民	不特定 多数	-
	会報発行 活動の報告と、一般市民への広報・啓発ツールとし て活用。	5月28日	国内外	15名	会員・ 関係者 他	約300名	538

定款記載 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
	ホームページ運営 当会の目的に賛同者を得て、活動を活性化するために、組織内外への広報・啓発としてホームページを運営。	通年	国内外	5名	会員・ 一般市民	不特定 多数	28
	ニュースレター発行	8月15日 1月22日	全国	5名	会員・ 一般市民	不特定 多数	51
	BPW 認知度アップ、連帯活動のためのツール頒布、 広告掲載 BPW グッズ（ポストカード等）、関連書籍等頒布。 SNS（Facebook、Instagram）等を通じた普及啓発。	通年	国内外	5名	会員・ 一般市民	不特定 多数	48
	渋谷区ふるさと納税を活用した認定 NPO 法人支 援事業に参加 指定業者として BPW の活動を紹介し寄附を募った。	11月1日 ～12月31 日	全国	2名	会員・ 一般市民	不特定 多数	—
	女性の能力発揮のための支援呼びかけ・支援メッセ ージ拡散	通年	国内外	若干名	会員・ 一般市民	不特定 多数	—
	職業能力開発・広報に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	—	—	390
(3) I F B P W ※1 に 加 盟 し、 目 的 を 同 じ く す る 他 の 国 内 外 の 組 織 と の 連 携 を 図 る た め の 事 業	国際 BPW 加盟・連携	通年	—	—	全会員	233名	919
	国連 CSW インターン派遣事業 国連女性の地位委員会（CSW）にインターンとして 国内の国際的な女性の問題に取り組む意欲のある ヤング世代女性を募集し、参加指導。 第 68 回 CSW 参加及び協力 パラレルイベント開催 “Economic Challenges among Single-parenting Mothers and their Children in Japan（日本社会における子づれシングルの経 済的困難について）” サイドイベント（日本政府と NGO の共催）への参加 国連日本政府代表部ブリーフィング参加・意見交換	10月～ 3月11日 ～22日 3月14日	ニューヨー ク及び オンライン	11名	若い女 性対象 一般公 募 会員・一 般市民	3名 不特定 多数	1,339
	第 67 回 CSW インターンによる報告会開催 インターン活動報告会「女性をめぐる世界の動きに 触れて」を企画実施。 第 67 回 CSW インターンによるワークショップ開催 国立女性教育会館（NVEC）フォーラムでワークショ ップ「『おもてなし』の裏にある課題～ジェンダー の観点からみた観光業～」を企画実施。	7月30日 12月7日	オンライン	9名	会員・一 般市民	不特定 多数	
	「平松昌子メモリアル基金」 フィッシュ財団より、2022 年度から 3 年間「平松昌 子メモリアル基金」を用途特定寄附として受け、イ ンターン派遣事業のイベント開催補助等に充当。	11月15 日～12月 21日 3月11日 ～22日	ニューヨー ク及びオ ンライン	15名	会員・一 般市民	若干名	920
	国連経済社会理事会（ECOSOC）特殊協議資格 資格取得後、お祝い会開催。 CSW68 では国連本部入館証（年間）を取得し活用。	7月25日 12月17日 3月11日 ～22日	オンライン 千代田区 ニューヨー ク	15名	会員・一 般市民		345
	IFBPW 活動 アジア太平洋地域ヤングシンポジウム参加 アジア太平洋地域ヤング代表ミーティング参加 アジア太平洋地域会議参加	4月21～ 22日 8月11日 11月5日 ～8日	台湾 オンライン バーレー ン王国 オンライン	2名 1名 3名 1名	各国の 会員	各国の会 員多数	599
	IFBPW 規約改正についてのアジア太平洋地域会議	2月14日	オンライン	1名			

定款 記載 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
	IFBPW 規約改正についての International Board Meeting リーダーズサミット・クリアファルチャディナー参加 その他報告 ・年度初めの APRC*1 と東アジア SRC*2 への活動報告 ・四半期毎の APRC と東アジア SRC への活動報告 ・IFBPW 会計担当への会計報告 *1 APRC: Asia-Pacific Regional Coordinator *2 SRC: Sub Regional Coordinator	2月17日 3月8～9日 随時	オンライン ニューヨーク メール	2名 5名 1名			
	国際交流 マレーシア・サバ州政府訪問団対応 ドイツ BPW 訪問団対応 ツインング 北九州クラブが台中クラブを訪問。 東京クラブがダーウィンクラブと調印・交流。	2月2日 6月24日 10月20 日～22日 3月16日	東京 東京 台中・メ ール・オン ライン	4名 3名 4名 10名	会員	—	32
	JWLI 事業協力 ボストンで実施される「日本女性指導者育成 (JWLI) 事業」及び関連事業の広報活動協力。HP/メール等での情報拡散等。	随時	メール・オン ライン	2名	会員・ 一般市民	若干名	—
	他団体連携 国際婦人年連絡会や国連 NGO 国内女性委員会、クオータ制を推進する会等に所属し役員として活動。また男女共同参画推進連携会議に議員として参画。国内外の男女共同参画社会形成・推進という目的を共有する団体と連携してイベントの実施や要望書提出、署名活動の協力等を行う。	通年	主に東京 オンライン	10名	全国の 関係団 体所属 者・一般 市民等	不特定 多数	40
	地域団体連携 各地域で活動する他団体との連携や交流。連合会として開催する事業を各都市で開催する際に、地域の女性団体なども協力して事業を実施。	通年	全国	約 30 名	団体関 係者・会 員等	不特定 多数	—
	国際・他団体連携に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	—	—	390
援 事業 ※2	ネパール災害被災者支援事業 支援先として加藤恒久教育基金から申請があり、連合会役員会にて検討。連合会理事からも承認を得て支援決定。2023年11月に発生した地震の被災地にて女性・少女・妊婦への支援に充てられた。	11月～12 月	メール・オン ライン	5名	—	—	303
	女性活躍支援に関する事業全般の管理業務	通年	渋谷区	15名	—	—	390

※1 IFBPW=The International Federation of Business and Professional Women

※2 女性活躍支援のための募金及び非営利団体の女性支援活動に対する寄付事業

(2)その他の事業

(事業費の総費用【230】千円)

定款 記載 事業名	事業内容	日時	場所	従事者 人数	受益 対象者 範囲	受益 対象者 人数	事業費 (千円)
① 教育・ 研修 事業	ダイバーシティ・エドゥケーター養成講座事業 開講講座 ・ハラスメント対応講座 (基礎) ・ハラスメント対応講座 (応用) ・防災担当者向け講座「地域防災を考える」 ・NPO 活動必須! 報告書・出版物の編集・校正の達人になろう! ・男女共同参画の基礎知識 ・伝わる技術を身につける	7月30日 8月20日 8月18日 8月24日 9月10日 10月4・11 日	Zoom	6名	会員・一 般市民	延べ 77名	199

<ul style="list-style-type: none"> ・働く女性が男女共同参画の視点からおさえておきたいポイント ・リスクマネジメントとダイバーシティ ・国や文化が異なるパートナーとの共創、Win-Winに導くための交渉術 ・社会医学から見たジェンダーと多様性のとらえ方 ・女性のための選挙 DX～あなたらしい選挙活動の仕立て方～ ・事例から学ぶリスクマネジメント ・身近なDVに気づこう！ ・外国人現場労働者の日本社会への包摂 	10月7日					
	10月26日					
	11月18日					
	11月23日					
	11月25日					
	11月28日					
	12月6日					
	12月1日					
	12月12日					
	11月25日					
DE Cafe(有資格者の会)実施						
ダイバーシティ・エデュケーター資格認定事業 申請審査・認定業務	12月29日	オンライン	10名	会員・一般市民	3名	31

令和5年度 活動計算書(その他事業がある場合)

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業		その他事業		合計
	金額	小計・合計	金額	小計・合計	
【A】 経常収益					
1 受取会費		2,033,000		0	2,033,000
正会員受取会費	2,023,000				2,023,000
賛助会員受取会費	10,000				10,000
2 受取寄附金		4,364,541		0	4,364,541
友の会寄附金	200,000				200,000
使途特定寄付	1,000,000				1,000,000
その他の寄附	3,164,541				3,164,541
3 受取助成金等		140,000		0	140,000
自治体助成金	140,000				140,000
4 事業収益		2,084,774		733,000	2,817,774
1) 男女共同参画社会の形成促進	199,024				199,024
2) 職業能力開発・広報活動	1,469,750				1,469,750
3) 国際活動・他団体連携	416,000				416,000
4) 女性活躍支援募金・寄付	0				0
その他事業) 教育・研修事業			733,000		733,000
5 その他の収益		36,218		0	36,218
受取利息	218				218
雑収入	36,000				36,000
経常収益計		8,658,533		733,000	9,391,533
【B】 経常費用					
1 事業費					
(1) 人件費		0		0	0
給料手当					
(2) その他経費		8,953,252		230,208	9,183,460
家賃・共益費	1,560,000		0		1,560,000
諸会費等	952,455		0		952,455
運営補助金	60,000		0		60,000
広報費	132,165		52,800		184,965
会場貸借料	1,034,387		0		1,034,387
会議費	860,423		0		860,423
業務委託費	0		0		0
教材開発費	0		100,950		100,950
諸謝金等	54,548		0		54,548
旅費・交通費	2,997,594		0		2,997,594
印刷制作費等	834,989		17,423		852,412
通信運搬費等	71,739		14,210		85,949
消耗品費等	69,286		7,014		76,300
寄付金	302,800		0		302,800
教材購入費	0		0		0
支払手数料等	22,866		37,811		60,677
雑費	0		0		0
事業費計		8,953,252		230,208	9,183,460
2 管理費					
(1) 人件費		0		0	0
給料手当					
(2) その他経費		547,391		0	547,391
家賃・共益費	389,222				389,222
旅費交通費	0				0
印刷制作費等	22,000				22,000
通信・運搬費	87,054				87,054
消耗品費	0				0
支払手数料	49,115				49,115
雑費	0				0
管理費計		547,391		0	547,391
経常費用計		9,500,643		230,208	9,730,851
当期経常増減額【A】-【B】…①		-842,110		502,792	-339,318
当期経常外増減額【C】-【D】…②		0		0	0
経理区分振替額…③		502,792		-502,792	
税引前当期正味財産増減額①+②+③…④		-339,318		0	-339,318
法人税、住民税及び事業税…⑤					
前期繰越正味財産額…⑥					19,306,000
次期繰越正味財産額④-⑤+⑥					18,966,682

令和5年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 日本B P W連合会

科 目	金 額	小計・合計
【A】資産の部		
1 流動資産		
現金預金	11,185,736	11,383,842
未収金	0	
棚卸資産	198,106	
流動資産合計 …①		11,383,842
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		7,024,840
定期預金	7,024,840	
(2) 無形固定資産	0	0
(3) 投資その他の資産		572,000
敷金	572,000	
固定資産合計 …②	7,596,840	7,596,840
【A】資産合計 ①+②		18,980,682
【B-1】負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	14,000
預り金	14,000	
前受金	0	
流動負債合計 …③	14,000	14,000
2 固定負債		0
固定負債合計 …④	0	0
負債合計 ③+④		14,000
【B-2】正味財産の部		
前期繰越正味財産額	19,306,000	
当期正味財産増減額	-339,318	
正味財産合計		18,966,682
【B】負債及び正味財産合計【B-1】+【B-2】		18,980,682

令和5年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人

日本B P W連合会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は総平均法によっています。

消費税等の会計基準は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	事業名（※定款記載の事業名は下記に表記）					事業部門計	管理部門	合計
	1) 男女共同参画	2) 能力開発・広報	3) 国際活動・連携	4) 女性活躍支援寄付	他) 教育・研修事業			
I 経常収益								
1. 受取会費						0	2,023,000	2,023,000
2. 賛助会費							10,000	10,000
3. 友の会寄附金						0	200,000	200,000
4. 使途特定寄付			1,000,000			1,000,000		1,000,000
5. その他寄附金		268,157	1,402,534			1,670,691	1,493,850	3,164,541
6. 受取助成金等	140,000					140,000		140,000
7. 事業収益	199,024	1,469,750	416,000		733,000	2,817,774		2,817,774
8. その他収入						0	36,218	36,218
経常収益計	339,024	1,737,907	2,818,534	0	733,000	5,628,465	3,763,068	9,391,533
II 経常費用								
(1) 人件費								
法定福利費						0		0
人件費計	0	0	0	0		0	0	0
(2) その他経費								
家賃・共益費	390,000	390,000	390,000	390,000		1,560,000	389,222	1,949,222
諸会費等			952,455			952,455		952,455
運営補助金	0	60,000				60,000		60,000
広報費	33,000	41,965	57,200	0	52,800	184,965		184,965
会場貸借料	33,403	934,670	66,314			1,034,387		1,034,387
会議費		434,000	426,423			860,423		860,423
教材開発費					100,950	100,950		100,950
諸謝金等	22,274	0	32,274			54,548		54,548
旅費・交通費	230,600	145,600	2,621,394			2,997,594		2,997,594
印刷制作費等	195,695	614,024	25,270		17,423	852,412	22,000	874,412
通信運搬費等	12,630	55,649	3,460		14,210	85,949	87,054	173,003
消耗品費等	32,700	35,960	626		7,014	76,300		76,300
寄付金				302,800		302,800		302,800
支払手数料	330	14,045	8,326	165	37,811	60,677	49,115	109,792
雑費						0		0
その他経費計	950,632	2,725,913	4,583,742	692,965	230,208	9,183,460	547,391	9,730,851
経常費用計	950,632	2,725,913	4,583,742	692,965	230,208	9,183,460	547,391	9,730,851
当期経常増減額	-611,608	-988,006	-1,765,208	-692,965	502,792	-3,554,995	3,215,677	-339,318

※事業名称

1 男女共同参画社会の形成の促進を図るための広報誌の作成・発行、講演活動、セミナーの開催、書籍の出版に関する事業

2 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援するための人材教育事業、セミナーの開催、広報活動に関する事業

3 The International Federation of Business and Professional Women (IFBPW) に加盟し、目的を同じくする他の国内外の組織との連携を図るための事業

4 女性活躍支援のための募金及び非営利団体の女性支援活動に対する寄付事業

その他事業「教育・研修事業」

3. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

当法人の正味財産は18,980,682円ですが、そのうち111,832円は、下記のように使途が特定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は18,868,850円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
ネパール震災復興支援金	302,800	0	302,800	0	
平松昌子メモリアル基金	31,715	1,000,000	919,883	111,832	R4~R6年まで3期継続
合計	334,515	1,000,000	1,222,683	111,832	

4. 役員及びその近親者との取引の内容

科目	計算書に計上された金額	内役員との取引	内近親者との取引
(活動計算書)			
その他の寄付金	3,164,541	2,138,364	
教育研修事業収益	733,000	229,000	2,000
教材開発費	100,950	96,450	

5. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費を管理費に共通する経費の内、家賃・共益費については、その8割を非営利4事業に均等に案分しています。

令和5年度 財産目録

特定非営利活動法人 日本B.P.W.連合会

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1	流動資産			
	現金預金		11,185,736	11,383,842
	手元現金	36,160		
	三菱UFJ銀行普通預金	10,324,294		
	ゆうちょ銀行 郵便預金	679,985		
	ゆうちょ銀行 振替口座	145,297		
	未収金		0	
	未収金	0		
	棚卸資産		198,106	
	貯蔵品	198,106		
	流動資産合計 …①			11,383,842
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産			0
	(2) 無形固定資産			0
	(3) 投資その他の資産			7,596,840
	敷金		572,000	
	婦選会館	572,000		
	定期預金（長期固定性）		7,024,840	
	三菱UFJ銀行	7,024,840		
	固定資産合計 …②			7,596,840
【A】資産合計 ①+②				18,980,682
【B-1】負債の部				
1	流動負債			
	預り金		14,000	
	次年度資格審査料・DE講座受講料等	14,000		
	流動負債合計 …③			14,000
2	固定負債			
			0	
	固定負債合計 …④			0
【B-1】負債合計 ③+④				14,000
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				18,966,682

令和5年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

1	役名 どちらかに ○	(フリガナ)		前事業年度内 の就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	理事・監事	ナリ ハワ 名取 はにわ		R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
2	理事・監事	ナカヤマ ユミコ 中山 由美子		R5年4月1日～ R5年5月28日	年 月 日 ～年 月 日
3	理事・監事	ヌシハ ヤスエ 布柴 靖枝		R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
4	理事・監事	タシロ サエ 田代 早苗		R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
5	理事・監事	カンザキ サトコ 神崎 智子		R5年5月28日 ～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
6	理事・監事	フジタ リコ 藤田 典子		R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
7	理事・監事	サトウ ミチコ 佐藤 道子		R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
8	理事・監事	サイノウ キョウコ 齋藤 京子		R5年5月28日 ～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
9	理事・監事	ナカノ ヒロエ 中野 洋恵		R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
10	理事・監事	ハヤシ トモエ 林 智意		R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
11	理事・監事	アイハ アツコ 饗庭 敦子		R5年4月1日～ R5年5月28日	年 月 日 ～年 月 日
12	理事・監事	ハヤシ トハ 林 乙羽		R5年4月1日～ R5年5月28日	年 月 日 ～年 月 日

事業報告用

13	理事・監事	カザキ マキ 岡崎 真紀	R5年5月28日 ～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
14	理事・監事	オハラ チヅ 小原 智津	R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
15	理事・監事	ニノミヤ ヒロコ 二ノ宮 寛子	R5年4月1日～ R5年5月28日	年 月 日 ～年 月 日
16	理事・監事	カシヅリ(クドウ)ハルカ 川尻(工藤)遥	R5年5月28日 ～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
17	理事・監事	マンサキ ユミコ 萬崎 由美子	R5年4月1日～ R5年5月28日	年 月 日 ～年 月 日
18	理事・監事	ヨネミツ(コタマ)エミ 米光(児玉)恵美	R5年5月28日 ～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
19	理事・監事	フカサワキミコ 深沢 公子	R5年4月1日～ R5年5月28日	年 月 日 ～年 月 日
20	理事・監事	ハタノケイコ 波多野 慧子	R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
21	理事・監事	カタ エイコ 河田 英子	R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
22	理事・監事	ナカニシ ヨウコ 中西 葉子	R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
23	理事・監事	オウチ スミコ 岡内 須美子	R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
24	理事・監事	ヤスツネ マキ 安恒 万記	R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
25	理事・監事	トクナカ ヤスコ 徳永 康子	R5年4月1日～ R5年5月28日	年 月 日 ～年 月 日
26	理事・監事	ノグチ ミツエ 野口 美津江	R5年5月28日 ～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
27	理事・監事	クサキ ノブコ 黒崎 伸子	R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
28	理事・監事	フジタ ヒロミ 藤田 ひろみ	R5年4月1日～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
29	理事・監事	サイトウ キョウコ 齋藤 京子	R5年4月1日～ R5年5月28日	年 月 日 ～年 月 日
30	理事・監事	ナカヤマ ユミコ 中山 由美子	R5年5月28日 ～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日
31	理事・監事	タニカカ リカ 谷岡 理香	R5年5月28日 ～ R6年3月31日	年 月 日 ～年 月 日

社員のうち10人以上の者の名簿

令和 6年 3月 31日現在

特定非営利活動法人 日本BPW連合会

	氏 名	
1	上原 淳子	
2	大倉 多美子	
3	小泉 曜子	
4	澤田 順	
5	寺岡 則子	
6	藤川 真理子	
7	松浦なつひ	
8	宮川 房子	
9	柳下 真知子	
10	渡部 道子	